

《コーランの自然観》

コーランの自然の原資料

ノート 16巻
(山陽)

[第59 : アラムの命運は必ずしも定められてゐる。つまり既に実現する事である。アラムには既に既に実現する事はない。既に実現する事がある。アラムは時を超越して立ち去るから。]

この段落は、本来アラムがモーゼの預言者として、神の又預言者としての役割である。アラムと人間の運命は、以前と以後とは二つに分れるべきものではなく、人間が存在と同時に既に成る事柄なのである。]

① 5.19. 90, 91.

تَكَادُ السَّمَاوَاتُ يَتَفَطَّرُنَّ مِنْهُ وَتَنْسَقُ الْأَرْضُ

وَنَخْرُ الْجِبَالُ هُنَّا

これはアラムの主張する人間の運命を表す言葉で、天と地と人間の運命を示す。

② 69., 93

إِنْ كُلُّ مِنْ خِنْدِقٍ السَّمَاوَاتُ وَالْأَرْضُ إِلَّا أُتْسِ

الرَّهْمَنُ عِبْدًا

天と地の全領域はアラムの運命である。

0, 4, 5, 6, 10, 14, 17", 18, 24, 26, 27, 31
42, 44, 51, 57, 61, 62, 63, 64, 67, 68, 69, 72
77, 78, 80, 83, 84, 85, 86, 89, 91, 94, 99, 106
109, 115, 126, 131, 134, 135, 137, 139, 145, 146, 152, 154
155, 156, 159, 160, 165, 166, 168, 180, 187, 188, 192, 195
197, 198, 203, 204, 205, 209, 210, 214, 219, 221, 222, 224
225, 226, 227, 228, 230, 231, 232, 233, 235, 239, 241 :]

(3) 19. 94

لقد امتحنكم وحدّمتم عذراً.

P. 19-12 3か月をとる（天地間のあゆみをとる）
を終り終りです。

(4) 19. 95

أنتي يوم القืน فرداً.

12月全天地間を終る月は、

車輪（誰もが運転する）P. 19-
12月に終ります。

q. 天地間の全29ものと人間の23 = 37本末

これが文の続きになります。人間のみならず「文字通」

あるゆる存在者があります。

[q. これはP. や主張されていますのは、人間のみならず「自然」

の個々ものには、これが全天地間を終る月は、P. 19- の終り

です。これが23ありますとS=21はP. 19月に終ります。

されどもこれは「何もない」=S、どんな微細なものが、一見

見えないほどのものまで、P. 19月に終ります。

12月定されたS=S、つまりどんな微細なものもP. 19-

終ります。

「主人公が尊厳 (2..3=8 etc. 等) 12..3。 君は自分

自分の価値の値段 (3..2..5) 3..2..5が許されば、存在である。

[も論・マダムトロセのトロカレの事実が根底]
されねばならぬ。 (かくおどろくは=983: 言ひ得るに至る)。

君は自分の存在と ~~その~~ 主人の尊重に仰たる2..3

存在である。 その存在の目的・理由、得立つかどうか、価値

あるかどうか。 全てその主人が決める=829..2..4で君自身

のありか、知らぬ=ヒテナリである。 万物はその身も寂寥なり

ものに、たゞまで明確に生殺予奪の権力を持つアッラー (これが

を名詞的につらえ子のじつはる、動詞的につらえよ。 山本七平

比較文明論の試み) の働きとも云ふ可も。 万物の間

には、それ自体万物の中には處する、一つの作用。 これは

引力の法則 が運んで居る。 万物が主件なので

(七平・詩)

はなれ、君は3..9 引力が主件となる、 $\sqrt{3}$ は3..9 無

いも運んで居てあるためである。 これが 3..9 はアーティ

の主張である。

⑤ S.20. 4, 6

天と地の創造はアーティである。

天地間の全てのものはアーティにかかる。

J, {アーティアリヤス}

[q. قدر : قدر عالٰى : これは 伊斯兰教に於ける最も重要な考え方一つである。創造された人間は当然に他の人間 (=神もまた人間) である。アッラーにおいて 陽気 された存在である。陽気ある身である。あるいはニスル皇に腹内に子を持つ事ができる。イスラームは極端に走るといふべき事。他人に施すことは……それが、否定了された時はどうか? たゞ、アッラーの法則 (自ら無一物) は石がある。中庸とは、中道と並んで二種類あるのであるが、單に実際にある事が言われて、それでなければ理論的抽象的ではこの態度が結論に出でてゐる。桂川は論じる。

1. 絶対的とはアッラー、及びアッラーに身を任せることはあり、その他は全て相対的である。

施しは終ても相対的である。

2. 我々はアッラーを求めなくてはいけない。コラム

などはアッラーを 信す ことは書かれ

る。我々はアッラーをもえることは出来ない。

アッラーが我々をもえるのである。

自分を過す。 自分を過す。

皮肉である。 4つ目はなぜある。皮肉である

皮肉であるは大きな差異がある。 アーラーと皮肉

アーラーの人は、 何でも何でもあるか? 皮肉

アーラーは自己から離れてたる所以。 アーラーは

アーラーは自己は人間とは何とも何か?

それはもへが、 何でも何でもある。 人間が創立

された所以。 何でも始めの所以に隠して 何でも

アーラーが主人格の所以。 アーラーは

人間は単純に全て存在しない。 アーラーは

自分は、 何でも何でも本性を持つ。 それが

アーラーである。 他人はアーラーではない。 礼貌、 奉仕

アーラー。 それが自分無一文にひいても 施すと

され、 それがいつまでも続いている。 不自然

である。 他人は神と何ぞ縁はない。 その施すが他の

人の立場が3つでなく4つである。 他の立場には

3つ、 施す事には3つはない。 他の立場には

ほとんどの人が何べきなの?

アーラーには 繩灯への集中は無い。 何故ならアーラー

一人の者を除けば、 全てはあるべき姿 は が違う

アーティスト、その自傳は「アーティストは3年之内に死んでしまう」と書かれていた

あつ。 ややもすれば、この自然の姿、あそべき姿とはか

被納は17.8=43.11をかけた12-24 ×… 税額は13.1

「やあ、うるさいな。あんまりあそびは面白くない。

⑥ 20.53

自然と人間の関係は、自然の法則に従う。

[= 985 分體の人は 人間と 自然 が 同様に あらわす 體
の 17 及び 18 の 3 つが 人間の 特徴の 地
位を とる。 ~~人間が~~ 人間 が 11 及び 12 の 位置 - 1 :
) が 23 下の 11 及び 12 の 自然、 13 は 3 つある。

なされてゐる。必ず自然は人間の媒介を以て人間へ影響する。従つて

2) $\frac{1}{2} \times 1 = 0.5$ متر

「3と1が43。従つて他の自然は人間」

92.17.202. 1013, 7月1日 晴 24度 35% RH = 13.3°F
晴れ。人間も自然も自然。E=9-28.2°F

「人間は生で死んで生きる。」 うそは嘘である。

(7) 20.55.

3つ 自然(大地)から人間が 3つ 又 3つ 自然へ
人間が 3つ 地上へ 3つ 云われて 3つ。

→ 利人間の自然の立場は是處が方2つであると言ふ

(7)

かれてる。しかしすぐさまア門へ向かうと、
それが「死」。これは当然の事、人の死は死の
種類、考え方によっては死。当然、モモキリト
教が信頼できる。信頼は永遠の生命。
・信頼を示すもの、或いは教之3もの (P. 7-
モモキリト人間) に比べて死は何よりも死である
。人間はそれが永遠の生命に死んでしまった
である。また死の手段として用ひられる
病も死である。

(8)

S.21.19

天地間の死生ゆきの日 P. 7-9もの

P. 7-9もの死生ゆきの日 (E) 2 ピラニアの語
(2 3 死 = とかかる)。

(9)

S.21.30, 31, 32, 33

天と地は一極化して死 (ア門 8). 神と地三分
け合ひ) は二つ死するアーラーの分割 (給) だ。
3 (2 P. 7-18) (S. 3 死の生物) は死する
大地の死 (2 山) は死する。道をつくった人間
は死する。天と空は固定された。
(S. 3 S. 3 不徳死は背く行は。) 死と死。
太陽と月は死する。

(10) S. 21. 104

最初の創造とは「^神」は P. 5 - 12 の創造
<「^神」の給す。 創造 - 12

即ち 創造 - 12 あるてミハラ・神なり などセリスアリ

C. パラ - と被造物の間の間には神アモ寄たる

アモ。 パラとの新たなる門前、 パラの新たなる

支えなくして。 PP. I 神アモとヨシ・神アモ P. 5 - 9 と之を

被造物は被造物にて居る。 イエス・キリスト

の考之方は、 中庸の考之と同一で聖書には是也

ナラムと思ふ。

(11) S. 22. 18

天の御事は太陽・月・星々と山々木々と生々物
は必ず P. 5 - 12 ある。 人間は 12. 3 9
ヨコク P. 5 - 12 ある。 人間は 12. 9 13。 = 12. 13
P. 5 - 12 ある。

(12) S. 22. 65

パラ - 12 地上にあそぼうと人間の元に役立つ
給す。 たまに天と立候。 P. 5 - 12 は人間の慈悲
を立候。

(13) S. 22. 73

P., 5-9他は不信者達が「この神は いい一生 送つて
 る。またハエがこの神から何かを 盗み出しても、 そ
遙かにとく行ひしよ。

(14) S. 23. 12 ~

人間の創造のプロセスが述べられる。

直線的・従觀的：これは常にアーラーが主導的
 で、アーラーは一つの形能力 であると、アーラーが手
 でつくるものである。私はアーラーの作成するもの
 で、(おもて)刻むは常に 現れる、^(現れる) 現れる、
 など。即ちアーラーは常に 現れる、^(現れる) 現れる、
 は、常に 現れる意味である。

(15) S. 23. 17

天の創造は終りアーラーは不注意で手を離した。

その天が生じた 世界、は、生ぜ給ひ、地上に生せられ
 めた。これが生れさせられた出来事。

これが最初の出来事、世界が生れた時、油も火
 もなかった。空高く漂う煙が5つだ。

(16) S. 23. 71

{ 真理が不信者の「つかひの命運」に従なれば、

（天と地、地中の全のもの）
… 1334-32-丙35。

(17) S. 23, 78

（P. 3 - 3 次第の計測結果、粗略化して、
） $T = \sqrt{R^2 + t^2}$ である。

『P.T.O.』は「品川の港」を意味する。この歌は、1930年頃に作られた。

言われて“3。

(19) S. ~~22~~ 23. 79. 80

（P.117-1は人間）と天地にはんげてさせ人間は天地へ
集められた。P.117-1は生かして貰い合ひ、夜と昼の交代
はP.117-1=直了

(19) S. 23.84 ~

不信者以打12 地上是誰上的是西子和13 級高92=3

誰は脅すかと問うは、行方とて ピラ-1=脅すを答

之士子也。其人也。其人也。其人也。

うそ？ ほんとうに？

答うる $P_{11} = P_{12} = \frac{1}{2}$ である。

それがどうか。 あらゆるものの所有権は誰に属する

か？ 他の動物は自分たちの行動をどう見ていますか？

7. $\bar{r}_1 - \bar{r}_2 + \dots + \bar{r}_{12}$ の値は速いですか。